

## みやぎの地域共生社会推進フォーラム ～令和5年度第2回宮城県地域共生社会推進会議～ を開催します

本県における地域共生社会の実現に向けた機運を醸成し、各地域における取組を推進するため、令和4年2月に県と宮城県社会福祉協議会が共同して設立した「宮城県地域共生社会推進会議」において、標記フォーラムを開催します。

今回は、構成団体に加え、広く一般県民を対象とし、皆様に地域共生社会を理解していただくため、「すべての人がもっと自然に、もっと気楽に、もっと自由に暮らせる「まぜこぜ」の社会」を理念に掲げ、精力的に活動を行っている俳優で（一社）<sup>ゲットインタッチ</sup>Get in touch代表の東ちづる様から講演をいただくほか、シンポジウムとして、県内で活躍される福祉団体等の皆様から、取組事例や地域共生への考え方など、みやぎの地域共生社会をつくるヒントをいただきます。

報道機関の皆さまにおかれましては、是非取材して下さるようお願いします。

### 記

- 1 日 時 令和6年2月1日（木）午後1時30分から4時まで
- 2 会 場 東北大学 百周年記念会館 川内萩ホール（仙台市青葉区川内 40）
- 3 開催概要 I 開会  
II 挨拶 村井 嘉浩知事  
III 基調講演 「わくわくエンタメで『まぜこぜの社会』をめざす」  
講師：俳優・（一社）<sup>ゲットインタッチ</sup>Get in touch 代表 東 ちづる氏  
IV シンポジウム 「みんなでつくるみやぎの地域共生社会」

コーディネーター：豊田 正利氏（東北文化学園大学 現代社会学部 学部長）

パネリスト：

荒木 裕美氏（宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会 副会長）

池田 昌弘氏（（特非）コミュニティライフサポートセンター 理事長）

岩渕 徳光氏（（社福）仙台市社会福祉協議会 次長兼地域福祉部長）

宮川 耕一（当会議 副会長／社会福祉法人宮城県社会福祉協議会 会長）

- IV 閉会挨拶 宮川 耕一宮城県社会福祉協議会長

### 【取材対応について】

- 会場において、県社会福祉課職員、宮城県社会福祉協議会職員が対応致します。

## ※参考

### 【設立までの経緯】

平成28年6月、国における「一億総活躍プラン」において、子供・高齢者・障害者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会の実現」が盛り込まれました。その後、2度にわたり社会福祉法が改正されるなど、地域共生社会の実現に向けた取組が推進されていることから、本県においても、地域共生社会の実現に向けた、県内市町村をはじめ市町村社会福祉協議会、各種団体における取組を推進・支援するため、標記会議を設立しました。

### 【開催経緯】

令和3年度（設立会議） 令和4年2月9日（水） 参加：98団体、215名

開催概要 第1部 設立会議 知事挨拶、設立趣旨説明、運営方針  
第2部 記念講演 （特非）日本地域福祉研究所 理事長 大橋 謙策 氏

令和4年度 令和5年3月13日（月） 参加：62団体、101名

開催概要 副会長（県社協会長）挨拶、推進会議活動報告、講演、事例紹介  
・基調講演 学校法人東北学院 常任理事 阿部 重樹 氏  
・事例紹介 涌谷町

令和5年度第1回 令和5年11月21日（月） 参加：59団体、90名

開催概要 県保健福祉部長挨拶、パネルディスカッション形式による事例紹介  
・事例紹介 県内福祉関係3団体

### 【宮城県地域共生社会推進会議の概要】

#### （1）設立目的

県内市町村、市町村社会福祉協議会のほか、地域福祉に携わる各種団体等が連携・協力し、地域共生社会の理解とつながりを深め、地域共生社会の実現に向けた機運を醸成するとともに、構成員等の取組を推進する。

#### （2）構成員

県、市町村、県社会福祉協議会、市町村社会福祉協議会、各種団体等（計107団体）

○会長：宮城県知事 ○副会長：宮城県社会福祉協議会会長

#### （3）活動内容

- ① 地域共生社会に関する情報の提供や理解の促進に関すること
- ② 参加構成員相互の活動紹介や情報交換、課題共有に関すること
- ③ 地域共生社会の実現に向けた各地域の実態把握と取組の支援に関すること
- ④ 地域共生社会の実現のため、包括的支援体制を担う人材の育成
- ⑤ その他、地域共生社会の推進に資すること